

PARADORN SRICHAPHAN

First Men's Singles Player from Asia in the ATP Top 10

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Asia
- Sports

タイのスーパースターは、2003年5月にキャリア最高の9位に上がったときATPトップ10に侵入した最初のアジア生まれの男性になりました。彼のコートでの成功と非常に攻撃的な「グリップアンドリップ」ゲームは軍団を生み出したサポーターの数とアジアのテニスへの興奮と興味の炎を扇動するのを助けました。右手首の怪我は2007年に彼のキャリアを事実上終わらせ、彼は両手を壊してひざをひどく傷つけた恐ろしいオートバイ事故に見舞われた後、3年後に引退しました。しかし、彼のアジア、特に東南アジアのテニスへの影響は続いています。

パラドーンはタイのコンケンで生まれ、父親の指導の下、1997年にプロに転向しました。アジアのテニスはスピードと防御力に依存する小さな選手を生み出すことで一般的に知られていますが、パラドーンは6フィートで型を破りました。-1フレームと信じられないほど強く柔軟な体格。彼は砕きたくないボールを見ることがなかった。彼は大きくサーブし、フォアハンド側からボールを打ち、勝者のために片手バックハンドをリッピングしました。彼の平和で謙虚な性格とはまったく対照的に、彼のゲームは徹底的に攻撃的でした。

パラドーンはアジア、特にタイで非常に人気があります。彼はギリシャのアテネで開催された2004年夏季オリンピックの開会式でタイの旗手でした。

パラドーンは法廷での礼儀正しさを知られています。試合ごとに、彼はワイ、伝統的なタイの挨拶を行い、手を握りしめ、スタジアムの四隅に頭を下げます。ジェスチャーはファンに感謝しているように見え、それは彼のトレードマークになっています。彼のテニスでの成功は、タイでのゲームの人気の上昇につながりました。ネイション紙は2002年に彼を「タイオブザイヤー」と名付けました。2003年、パラドーンはTimeの表紙に登場し、今年の「アジアのヒーロー」の1人として紹介されました。